

学校だより 第12号



心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成

令和6年10月8日

津市立榊原小学校

榊原幼小合同運動会開催！10月5日(土)

— シンじられないパワーでみんなの心を一つにしよう！

やろう、“もう一回”が無い運動会 —

幼稚園と合同の運動会は、全児童24人・園児14人が参加して、予定通り開催することができました。前日は、雨。子どもたち、幼稚園の先生方、平日にもかかわらず来てくださった榊原地区体育振興会の皆さんと、できるだけ準備と、実施に向けての相談をしました。久居西中学校からも、給水スポンジを借りてきました。そして、迎えた5日(土)は、太陽がのぞく曇り空。早朝より、体育振興会の皆さんと一緒に準備し、おかげさまでグラウンドはすっかりきれいに整えられました。最高の舞台上、子どもたちは力いっぱいの演技をすることができました。



2学期に入っても猛暑が続く中、熱中症対策をしながら、どの学年も練習をがんばりました。1年生は、上級生に教わりながら、初めてのばらっこソーランや全校競技に一生懸命取り組み、2年生は、1年生をリードして、豊年太鼓の表現も頑張りました。3年生は初めての豊年太鼓に奮闘し、4年生は、これまで初めての係活動がんばりました。5・6年生は、毎時間、練習のめあてを呼びかけ、振り返りをして、改善を重ねる姿がありました。心を一つに成功させようという真剣な気持ちがそろう、去年とは一味違ったばらっこソーランが、見事に決まりました。一人

ひとりが成長できたとともに、みんなで一つのことを成し遂げるダイナミックな楽しさを味わうことができました。

地域の方や卒業した中学生が、声をかけたり手伝ったりしてくれるのも、榊原の素敵な伝統の一つです。大きな拍手と励ましの言葉に、園児・児童は終始笑顔があらわれていました。

そして午後からは、第39回地区民体育祭です。オープニングは豊年太鼓。子どもたちも地域の一員として参加して、大いに楽しませていただきました。ありがとうございました。





児童会の呼びかけによるユニセフへの募金にも協力いただき、ありがとうございました。

地区学習会 下村教育集会所

9月25日(水) 3・4年

3・4年生は、地区学習会で下村教育集会所に行きました。“なかまを みんなでふやす”活動をしていらっしゃる前田なをみ先生から、みんなが仲良くなって助け合うために、下村教育集会所でどんなことをしているか、教えていただきました。

中西孝夫先生からは、「まわりのおとしりについて考えよう」というテーマをいただき、身近にある『ユニバーサルデザイン』を見つけたり考えたりしました。



地区学習会 湯の瀬

9月25日(水) 5・6年



5・6年生は、地域にある「湯の瀬」での見学体験学習です。湯の瀬には 障がいのある方、高齢者の方の安全を守るためのさまざまな工夫があります。

車いすや介護ベッド、お風呂のリフトなどの体験はバリアフリーについて楽しく学ぶ機会となりました。湯の瀬のみなさん ありがとうございました。

公開授業研究会

9月27日(金) 3年

本校は、『課題解決を通して、主体的に学ぶ楽しさを味わう授業の研究 ～少人数学級における学力の定着を目指して～』をテーマに職員で研修を重ねています。今回は3年生の算数の授業を題材に研修しました。他校の先生や、三重大学教職大学院の院生も参加していただき、子どもたちが主体的・対話的で深い学びができる授業について話し合いました。子どもたち同士で課題を追究し、解決する楽しさを味わわせるために、「教師は子どもの伴走者」となることをめざします。たくさんの大人に囲まれて緊張した3年生。子どもたちにとっても、いい経験となりました。

